

5 学年 後期 学習内容と評価規準

後期の学習内容と学校が評価をするにあたっての規準の例です。

※すべてこのように評価しているわけではありませんが、これを規準にあゆみを作成しております。

【知・技】…知識及び技能の評価

【思・判・表】…思考力、判断力、表現力等の評価

【態】…主体的に学習に取り組む態度の評価

教科	単元名・教材名	評価規準
国語	たずねびと ※漢字の広場③	【知・技】比喩や反復などの表現の工夫に気づいている。 【思・判・表】人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。 【態】粘り強く物語の全体像を具体的に想像し、学習の見直しをもって考えたことを伝え合おうとしている。
	よりよい学校生活のために 【コラム】意見が対立したときには ※方言と共通語 ※秋の夕 ※浦島太郎 ※和語漢語外来語	【知・技】思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使っている。情報と情報との関係づけのしかた、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。 【思・判・表】目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係づけたりして、伝え合う内容を検討している。互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめている。 【態】粘り強く互いの立場や意図を明確にしながら、学習の見直しをもって身の回りの問題を解決するために話し合おうとしている。
	固有種が教えてくれること 自然環境を守るために 【コラム】統計資料の読み方 ※カンジー博士の暗号解読 ※古典の世界(二) ※漢字の広場③	【知・技】原因と結果など情報と情報との関係について理解している。日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに関与することに気づいている。 【思・判・表】引用したり、図表やグラフを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握している。目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけたり、論の進め方について考えたりしている。 【態】粘り強く文章と図表などを結び付けて読み、学習の見直しをもって、読み取った筆者の工夫をいかして統計資料を用いた意見文を書こうとしている。
	やなせたかし——アンパンマンの 勇氣	【知・技】日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに関与することに気づいている。 【思・判・表】登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えている。文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。 【態】積極的に文章を読んで理解したことに基づいて自分の考えをまとめ、学習課題に沿って考えたことを交流しようとしている。
	あなたは、どう考える ※冬の朝 ※好きな詩のよさを伝えよう	【知・技】語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。 【思・判・表】目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くことで、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見つけている。 【態】積極的に文章に対する感想や意見を伝え合い、学習の見直しをもって意見文を書こうとしている。
	想像力のスイッチを入れよう ※言葉でスケッチ ※熟語の読み方 ※漢字の広場⑤ ※複合語	【知・技】文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。 【思・判・表】文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。 【態】積極的に文章を読んで理解したことに基づいて自分の考えをまとめ、学習の見直しをもってメディアとの関わり方について話し合おうとしている。
	言葉を使い分けよう	【知・技】言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気づいている。語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。 【思・判・表】目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 【態】積極的に語感や言葉の使い方に対する感覚を意識し、学習課題に沿って手紙を書こうとしている。
	もう一つの物語	【知・技】話や文章の構成や展開、話や文章の種類とその特徴について理解している。 【思・判・表】筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えている。 【態】粘り強く文章全体の構成や展開を考え、学習の見直しをもって物語を書こうとしている。
	「子ども未来科」で何をする	【知・技】話し言葉と書き言葉との違いに気づいている。文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開、話や文章の種類とその特徴について理解している。 【思・判・表】話の内容が明確になるように、事実と感想、意見とを区別するなど、話の構成を考えている。資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫している。 【態】粘り強く話の構成を考え、学習の見直しをもって提案するスピーチをしようとしている。
	大造じいさんとガン ※漢字の広場⑥ ※5年生を振り返って	【知・技】比喩や反復などの表現の工夫に気づいている。文章を音読したり朗読したりしている。 【思・判・表】人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。 【態】積極的に意見や感想を共有し、学習の見直しをもって物語の魅力を伝え合おうとしている。
書写	書くときのしせい 筆の持ち方 筆順と字形 文字の大きさ 用紙に合った文字の大きさ めざせ！新聞記者 書きぞめ 5年生のまとめ	書くときの姿勢を正しくしている。 筆順と字形の関係を理解して書いている。 筆の持ち方やタブレット端末を使う姿勢・活用のしかたを理解している。 漢字や仮名の大きさに注意して書いている。 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書いている。 漢字や仮名の大きさ、配列に注意するとともに、目的に応じて使用する筆記具を選び、その特徴を生かして書いている。 今までに学習した知識・技能を生かして書いている。

	<p>これからの食料生産</p>	<p>【知・技】輸入など外国との関わり、生産量の変化、生産に関わる新しい取り組みなどについて、地図帳や地球儀、統計などで調べて、必要な情報を集め、読み取り、食料生産の概要を理解している。調べたことを文や表などにまとめ、我が国の食料生産は、国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることを理解している。</p> <p>【思・判・表】輸入など外国との関わり、生産量の変化、生産に関わる新しい取り組みなどに着目して、問いを見だし、食料生産の概要や食料生産が国民生活に果たす役割について考え、表現している。学習したことをもとに、これからの農業などの発展に向けてできることを消費者や生産者の立場から多角的に考え、適切に表現している。</p> <p>【態】我が国の食料の生産や輸入について、予想や学習計画を立て、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。学習したことをもとに、これからの農業などの発展について消費者や生産者の立場から多角的に考えようとしている。</p>
	<p>自動車の生産にはげむ人々</p>	<p>【知・技】製造の工程、工場相互の協力関係、優れた技術などについて、写真や統計などで調べて、必要な情報を集め、読み取り、自動車生産に関わる人々の工夫や努力を理解している。調べたことを文や表などにまとめ、我が国では様々な工業生産に関わる人々は、消費者の需要や社会の変化に対応し、優れた製品を生産するよう様々な工夫や努力をして、工業生産を支えていることを理解している。</p> <p>【思・判・表】製造の工程、工場相互の協力関係、優れた技術などに着目して、問いを見だし、自動車生産に関わる人々の工夫や努力について考え表現している。自動車生産に関わる人々の様々な工夫や努力を総合して、それらの人々の働きを考えたり、学習したことをもとにこれからの自動車生産の発展について考えたりして、適切に表現している。</p> <p>【態】我が国の自動車生産について、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。学習したことをもとにこれからの自動車生産の発展について考えようとしている。</p>
	<p>日本の工業生産と貿易・運輸</p>	<p>【知・技】交通網の広がり、外国との関わりなどについて、地図帳や地球儀、統計などで調べて、必要な情報を集め、読み取り、貿易や運輸の様子を理解している。調べたことを文や図表などにまとめ、貿易や運輸は、原材料の確保や製品の販売などにおいて、工業生産を支える重要な役割を果たしていることを理解している。</p> <p>【思・判・表】交通網の広がり、外国との関わりなどに着目して、問いを見だし、貿易や運輸の様子について考え表現している。貿易や運輸の様子と、国土や工業生産の様々な条件を関連付けて、貿易や運輸の役割を考え、適切に表現している。</p> <p>【態】貿易や運輸の様子について、予想や学習計画を立て、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。</p>
	<p>日本の工業生産の今と未来</p>	<p>【知・技】工業の種類、工業の盛んな地域の分布、工業製品の改良などについて、地図帳や地球儀、統計などで調べて、必要な情報を集め、読み取り、工業生産の概要を理解している。調べたことを文や白地図などにまとめ、我が国では様々な工業生産が行われていることや、国土には工業の盛んな地域が広がっていること、工業製品は国民生活の向上に重要な役割を果たしていることを理解している。</p> <p>【思・判・表】工業の種類、工業の盛んな地域の分布、工業製品の改良や開発などに着目して、問いを見だし、工業生産の概要や特色について考え表現している。身のまわりの工業製品の種類や様々な製品の改良・開発の例を総合して、工業生産が国民生活に果たす役割を考えたり、学習したことをもとに、これからの工業の発展に向けて大切なことを消費者や生産者の立場から多角的に考えたりして、適切に表現している。</p> <p>【態】我が国の工業生産の概要や特色について、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。学習したことをもとに、これからの工業の発展について消費者や生産者の立場から多角的に考えようとしている。</p>
<p>社 会</p>	<p>情報を伝える人々とわたしたち</p>	<p>【知・技】情報を集め発信するまでの工夫や努力などについて、聞き取り調査をしたり映像や新聞などで調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、放送、新聞などの産業の様子を理解している。調べたことを文や表などにまとめ、放送、新聞などの産業は、国民生活に大きな影響を及ぼしていることを理解している。</p> <p>【思・判・表】情報を集め発信するまでの工夫や努力などに着目して、問いを見だし、放送、新聞などの産業の様子について考え表現している。放送局の情報を扱う際の工夫や努力などを総合して、放送、新聞などの産業が国民生活に果たす役割を考えたり、学習したことをもとに、情報を有効に活用するうえで大切なことを情報の送り手と受け手の立場から多角的に考えたりして、適切に表現している。</p> <p>【態】放送、新聞などの産業と情報の関わりについて、予想や学習計画を立て、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。学習したことをもとに、情報の有効活用について送り手と受け手の立場から多角的に考えようとしている。</p>
	<p>くらしと産業を変える情報通信技術</p>	<p>【知・技】情報の種類、情報の活用の仕方などについて、聞き取り調査をしたり写真や統計などで調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、販売や観光などの産業における情報活用の現状を理解している。調べたことを文や表などにまとめ、大量の情報や情報通信技術の活用は、様々な産業を進展させ、国民生活を向上させていることを理解している。</p> <p>【思・判・表】情報の種類、情報の活用の仕方などに着目して、問いを見だし、販売や観光などの産業における情報活用の現状について考え表現している。販売や観光などの産業における情報活用の様子を総合して、情報を生かして発展する産業が国民生活に果たす役割を考えたり、学習したことをもとに、情報化の進展に伴う産業の発展や国民生活の向上について産業と国民の立場から多角的に考えたりして、適切に表現している。</p> <p>【態】情報や情報技術の活用による産業と国民生活の変化について、予想や学習計画を立て、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。学習したことをもとに、情報化の進展に伴う産業の発展や国民生活の向上について産業と国民の立場から多角的に考えようとしている。</p>
	<p>自然災害とともに生きる</p>	<p>【知・技】災害の種類や発生の位置や時期、防災対策などについて、地図帳や統計などで調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、国土の自然災害の状況を理解している。調べたことを文や表などにまとめ、自然災害は国土の自然条件などと関連して発生していることや、自然災害から国土を保全し国民生活を守るために国や県などが様々な対策や事業を進めていることを理解している。</p> <p>【思・判・表】災害の種類や発生の位置や時期、防災対策などに着目して、問いを見だし、国土の自然災害の状況について考え表現している。様々な種類の自然災害の発生や対策を関連付けたり総合したりして、国土の自然災害の発生と自然条件との関連や、防災や減災に向けた対策や事業の役割について考え、適切に表現している。</p> <p>【態】国土の自然災害の状況と国民生活との関連について、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。</p>
	<p>森林とともに生きる</p>	<p>【知・技】森林資源の分布や働きなどについて、地図帳や統計などで調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、国土の環境を理解している。調べたことを文や図表などにまとめ、森林は、その育成や保護に従事している人々の様々な工夫や努力によって守られ、国土の保全など重要な役割を果たしていることを理解している。</p> <p>【思・判・表】森林資源の分布や働きなどに着目して、問いを見だし、国土の環境について考え表現している。森林の育成や活用に関する取り組みを関連付けたり総合したりして森林資源が果たす役割を考えたり、学習したことをもとに、国土の森林保全のために特に大切だと思う取り組みを選択・判断したりして、適切に表現している。</p> <p>【態】国土の森林資源と国民生活との関連について、予想や学習計画を立て、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。学習したことをもとに、森林資源が果たす役割や、国土の森林保全のために特に大切だと思う取り組みを考えようとしている。</p>
	<p>環境とともに守る</p>	<p>【知・技】公害の発生時期や経過、人々の協力や努力などについて、写真や年表などで調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、公害防止の取り組みを理解している。調べたことを文や図表などにまとめ、関係機関や地域の人々の様々な努力により公害の防止や生活環境の改善が図られてきたことを理解するとともに、公害から国土の環境や国民の健康な生活を守ることの大切さを理解している。</p> <p>【思・判・表】公害の発生時期や経過、人々の協力や努力などに着目して、問いを見だし、公害防止の取り組みについて考え表現している。公害に対する様々な立場での取り組みを関連付けたり総合したりして公害防止の取り組みの働きを考えたり、学習したことをもとに、環境保全に取り組むうえで大切なことを選択・判断したりして、適切に表現している。</p> <p>【態】国土の環境と国民生活との関連について、予想や学習計画を立て、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。学習したことをもとに、環境保全に取り組むうえで大切なことを考えようとしている。</p>

教科	単元名・教材名	評価規準
算 数	分数 ※復習	【知・技】分数の通分や約分の仕方を理解し、異分母分数の加減計算ができるようにする。商としての分数や分数と小数・整数の関係、何倍かを分数で表すことについて理解している。 【思・判・表】単位分数に着目して異分母分数の加法や減法の計算の仕方を考えている。わり算の商や小数や整数、何倍かを表す数を分数で表す方法について考え、分数の意味を多面的にとらえている。 【態】分数の相当や加減計算、分数を用いる場面に進んで関わり、ふり返りを通して通分や約分の仕方や分数の意味を多面的にとらえることよき気づき、生活や学習にいかそうとしている。
	面積	【知・技】底辺と高さの意味や公式について理解し、三角形や四角形の面積を求めることができる。 【思・判・表】既習の面積の求め方をもとに三角形や平行四辺形などの面積の求め方を考えたり、求積方法をふり返って公式を導いたりしている。 【態】三角形や平行四辺形などの面積を求める活動に進んで取り組み、ふり返りを通して面積の求め方や公式のよき気づき、生活や学習にいかそうとしている。
	平均とその利用	【知・技】平均の意味や求め方を理解し、平均を求めたり、平均を用いておよその数量を見積もったりすることができる。 【思・判・表】部分の平均を用いて、全体の量を見積もる方法や全体の平均を求める方法を考えている。 【態】数量の平均に進んで関わり、ふり返りを通して平均とそれを利用することよき気づき、生活や学習にいかそうとしている。
	単位量あたりの大きさ ※見方・考え方を深めよう(2)	【知・技】単位量あたりの大きさの意味や求め方を理解し、単位量あたりの大きさを求めたり、それを使って混みぐあいなどを比べたりすることができる。 【思・判・表】2つの数量が関係していることに着目し、混みぐあいなどの比べ方を考え、単位量あたりの大きさを使って程度の大小を表したり、判断したりしている。 【態】単位量あたりの大きさに進んで関わり、ふり返りを通して一方の量を単位として混みぐあいなどを判断することよき気づき、生活や学習にいかそうとしている。
	割合(2) ※人文字 ※見積もりを使って ※復習	【知・技】割合の意味や百分率などを用いた表し方を理解し、数量の関係を正しくとらえて割合、比べる量、もとにする量を求めることができる。 【思・判・表】数量の関係に着目し、割合を用いて複数の事象の数量の関係を比較したり、割合の和や差、積を考えたりしている。 【態】割合の学習に進んで関わり、ふり返りを通して数量の関係を割合で表すことや何倍になるかをまとめて考えることよき気づき、生活や学習にいかそうとしている。
	円と正多角形	【知・技】正多角形の意味や性質について理解し、作図することができる。円周率の意味を理解し、円の直径から円周を求めたり、円周から直径を求めたりすることができる。 【思・判・表】円や正多角形の性質に着目し、正多角形の作図の仕方を考えている。円周と直径の関係に着目し、帰納的に考えて円周率を見いだしたり、円周や直径の求め方を考えたりしている。 【態】正多角形や円の考察に進んで関わり、ふり返りを通して正多角形の作図の仕方や円周率のよき気づき、生活や学習にいかそうとしている。
	割合のグラフ ※復習	【知・技】身のまわりの事象について、データの割合を表すには帯グラフや円グラフを用いることよきことを理解し、帯グラフや円グラフをよんだりつくったりすることができる。また、統計的な問題解決の方法を理解することができる。 【思・判・表】目的にあわせて、データの収集・整理の仕方を考えたり、帯グラフや円グラフを適切に用いてデータの特徴を判断したりしている。また、得られた結果を多面的にとらえて結論について考察している。 【態】データの割合について進んで関わり、帯グラフや円グラフを使ってデータを整理することよき結果を多面的にとらえることよき気づき、統計的な問題解決を生活や学習にいかそうとしている。
	角柱と円柱	【知・技】角柱や円柱の意味やその特徴について理解し、角柱や円柱の見取図・展開図をかくことができる。 【思・判・表】立体図形の構成要素に着目し、角柱や円柱の特徴や見取図・展開図のかき方を考えている。 【態】角柱や円柱の考察に進んで関わり、ふり返りを通して立体図形の構成要素や展開図を組み立てたときに重なる点や辺に着目することよき気づき、生活や学習にいかそうとしている。
	速さ	【知・技】速さの意味や求め方を理解し、速さを時速、分速、秒速などの単位を用いて表したり比べたりすることができる。 【思・判・表】単位量あたりの考え方をもとに道のりと時間の関係に着目し、速さの表し方を考えたり、道のりや時間の求め方を考えたりしている。 【態】速さに進んで関わり、ふり返りを通して単位時間に進んだ道のりを速さとすることよき気づき、生活や学習にいかそうとしている。
	変わり方 ※見方・考えた方を深めよう ※わくわくプログラミング ※わくわくSDGs ※もうすぐ6年生	【知・技】伴って変わる2つの数量の関係を、○や△を使って式に表したり、表にかいて変わり方を調べたりすることができる。 【思・判・表】伴って変わる2つの数量を見いだして、その関係を式や表を用いて考えたり、比例するかどうかを判断したりしている。 【態】伴って変わる2つの数量の関係を進んで関わり、ふり返りを通して○や△を使ってその関係を式に表すことや表を用いて考察することよき気づき、生活や学習にいかそうとしている。
理 科	流れる水のはたらき	【知・技】流れる水には、土地を侵食したり、石や土などを運搬したり堆積させたりする働きがあることを理解している。川の上流と下流によって、川原の石の大きさや形に違いがあることを理解している。雨の降り方によって、流れる水の速さや量は変わり、増水により土地の様子が大きく変化する場合があることを理解している。流れる水の働きと土地の変化について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。 【思・判・表】流れる水の働きと土地の変化について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。流れる水の働きと土地の変化について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。 【態】流れる水の働きと土地の変化についての事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。流れる水の働きと土地の変化について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
	物のとけ方	【知・技】物が水に溶けても、水と物を合わせた重さは変わらないことを理解している。物が水に溶ける量には、限度があることを理解している。物が水に溶ける量は水の温度や量、溶ける物によって違うこと、また、その性質を利用して、溶けている物を取り出すことができることを理解している。物の溶け方について、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。 【思・判・表】物の溶け方について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。物の溶け方について、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。 【態】物の溶け方についての事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。物の溶け方について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
	ふりこのきまり	【知・技】振り子が1往復する時間は、おもりの重さなどによつては変わらないが、振り子の長さによつて変わることを理解している。振り子の運動の規則性について、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。 【思・判・表】振り子の運動の規則性について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。振り子の運動の規則性について、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。 【態】振り子の運動の規則性についての事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。振り子の運動の規則性について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
	人のたんじょう	【知・技】人は、母体内で成長して生まれることを理解している。胎児の母体内での成長について、調査などの目的に応じて、資料などを選択して調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。 【思・判・表】胎児の母体内での成長について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。胎児の母体内での成長について、調査などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。 【態】胎児の母体内での成長についての事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。胎児の母体内での成長について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
電流の生み出す力 ※1年間をふりかえろう	【知・技】電流の流れているコイルは、鉄心を磁化する働きがあり、電流の向きが変わると、電磁石の極も変わることを理解している。電磁石の強さは、電流の大きさや導線の巻き数によって変わることを理解している。電流がつくる磁力について、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。 【思・判・表】電流がつくる磁力について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。電流がつくる磁力について、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。 【態】電流がつくる磁力についての事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。電流がつくる磁力について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。	

音	アンサンブルのみりよく(オーケストラ) ※にっぽんのうた みんなのうた	【知・技】曲想と楽器群の響きなど音楽の構造との関わりについて理解している。 【思・判・表】音色、音の重なり、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。 【態】楽器群の響きや作品の背景に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
	パートの役わり	【知・技】思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の楽器の音や全体の響き、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。 【思・判・表】拍やフレーズ、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらのよさなどを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 【態】曲の特徴にふさわしい表現をすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
	日本の音楽	【知・技】曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解している。思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けている。 【思・判・表】旋律や音色、音の重なり、拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、演奏のよさを見いだして聴いたりしている。 【態】我が国の音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりについて興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
	豊かな表現 ※音のスケッチ ※にっぽんのうた みんなのうた	【知・技】思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発声の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。 【思・判・表】旋律や拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさなどを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 【態】曲の特徴にふさわしい表現をする活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
	音楽のききどころ	【知・技】曲想と旋律など音楽の構造との関わりについて理解している。 【思・判・表】旋律、反復、変化、呼びかけとこたえなどを聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。 【態】曲の特徴を見だしながら聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
	思いこめた表現 ※音のスケッチ	【知・技】思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。 【思・判・表】音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 【態】音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

工	のぞいてみると	【知・技】段ボール箱に穴を開けて、差し込む光を見ながら思い付いたことを表すときの感覚や行為を通して、奥行き、動き、バランス、色の鮮やかさなどを理解する。表現方法に応じて材料や用具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 【思・判・表】光の差し込む箱の中をのぞいて感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。奥行き、動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもつ。 【態】主体的に段ボール箱に穴を開けて、差し込む光を見ながら思い付いたことを表す活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。
	光と場所のハーモニー	【知・技】光と場所の特徴を生かして、美しい空間をつくるときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解する。活動に応じて材料や用具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、方法などを組み合わせたりするなどして、活動を工夫してつくる。 【思・判・表】材料や、活動する場所や空間の特徴などを基に造形的な活動を思い付き、構成したり周囲の様子を考え合わせたりしながら、どのように活動するかについて考える。自分たちのつくりだした空間の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、つくり方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもつ。 【態】主体的に光と場所の特徴を生かして、美しい空間をつくる活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。
	ふれて伝えるストーリー	【知・技】材料の質感を生かし構成して表すときの感覚や行為を通して、動き、バランス、材質感の違いなどを理解する。表現方法に応じて材料や用具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 【思・判・表】材料の質感の違い、触感などから感じたこと、想像したこと、伝えたいことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。動き、バランス、材質感の違いなどを基に、自分のイメージをもつ。 【態】主体的に材料の質感を生かし構成して表す活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。
	美しく立つはり金	【知・技】針金の形を変えながら、自分がよさや美しさを感じる立つ形を見付けていくときの感覚や行為を通して、動き、バランスなどを理解する。表現方法に応じて針金やペンチを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 【思・判・表】針金の形を変えながら感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもつ。 【態】主体的に針金の形を変えながら、立ち上がる形をつくる活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。
	紙から生まれるすてきな明かり	【知・技】紙を使ってすてきな明かりをつくるときの感覚や行為を通して、動き、バランス、色の鮮やかさなどを理解する。表現方法に応じて紙を活用するとともに、前学年までの紙材や光についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 【思・判・表】光を通した紙の見え方から感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。自分たちの作品や生活の中の造形の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもつ。 【態】主体的に紙を使ってすてきな明かりをつくる活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。
	消してかく	【知・技】画面をコンテで塗りつぶしたり、消しゴムで消したりするときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランスなどを理解する。表現方法に応じてコンテや消しゴムを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 【思・判・表】画面を塗りつぶしたり消したりして感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。動き、奥行き、バランスなどを基に、自分のイメージをもつ。 【態】主体的にコンテで塗りつぶした画面を消しゴムで消しながら、思い付いたことを表す活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。

図工	ICTでチャレンジ	<p>【知・技】プログラミングを使って見る人を楽しませるものをつくる時の感覚や行為を通して、動き、バランス、色の鮮やかさなどを理解する。表現方法に応じてプログラミングを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表現したいことに合わせて表し方を工夫して表す。</p> <p>【思・判・表】プログラミングを使って見る人が楽しむことを想像したこと、伝えたいことから、表現したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すのかについて考える。自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもつ。</p> <p>【態】主体的にプログラミングを使って見る人を楽しませるものをつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。</p>
	掘り進めて掘り重ねて	<p>【知・技】彫ったり刷ったりしながら、形や色の重なりを確かめて、版に表すときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解する。表現方法に応じて彫刻刀、版画用具を活用するとともに、前学年までの版表現についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表現したいことに合わせて表し方を工夫して表す。</p> <p>【思・判・表】生活の中や偶然できた形から感じたこと、想像したこと、見たことから、表現したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。自分たちの作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもつ。</p> <p>【態】主体的に彫り進み版に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。</p>

教科	単元名・教材名	評価規準
家庭科	ミシンで楽しくソーイング	<p>【知・技】ミシン縫いによる目的に応じた縫い方及び用具の安全な取扱いについて理解しているとともに、適切にできる。【製作に必要な材料や手順がわかり、製作計画について理解している。ミシン縫いによる目的に応じた縫い方及び用具の安全な取扱いについて理解しているとともに、適切にできる。</p> <p>【思・判・表】生活を豊かにするために、布を用いた物の製作について、製作計画を考え工夫している。生活を豊かにするために、布を用いた物の製作について、実践を評価したり、改善したりしている。</p> <p>【態】ミシン縫いによる目的に応じた縫い方について、課題解決に向けた一連の活動をふり返って改善しようとしている。ミシン縫いによる目的に応じた縫い方について、課題解決に向けた一連の活動をふり返って改善しようとしている。</p>
	食べて元気に	<p>【知・技】米飯及びみそ汁が日本の伝統的な日常食であることを理解している。日本の伝統的な配膳の仕方について理解しているとともに、適切にできる。米飯の調理に必要な米や水の分量や計量、調理の仕方について理解しているとともに、適切にできる。みそ汁の調理に必要な材料の分量や計量、調理の仕方について理解しているとともに、適切にできる。体に必要な栄養素の種類と主な働きについて理解している。食品の栄養的特徴について理解している。</p> <p>【思・判・表】おいしく食べるために米飯及びみそ汁の調理の仕方について問題を見いだして課題を設定している。おいしく食べるために米飯及びみそ汁の調理計画について考え、工夫している。おいしく食べるために米飯及びみそ汁の調理計画や調理の仕方について、実践を評価したり、改善したりしている。</p> <p>【態】伝統的な日常食である米飯及びみそ汁の調理の仕方や栄養を考えた食事について、課題解決に向けた一連の活動をふり返って改善しようとしている。伝統的な日常食である米飯及びみそ汁の調理の仕方や栄養を考えた食事について工夫し、実践しようとしている。</p>
	生活を支える物やお金	<p>【知・技】消費者の役割がわかり、物や金銭の大切さを理解している。物や金銭の計画的な使い方について理解している。買い物の仕組みについて理解している。身近な物の選び方、買い方について理解している。購入するために必要な情報の収集・整理を理解するとともに、適切にできる。</p> <p>【思・判・表】身近な物の選び方、買い方について考え、工夫している。身近な物の選び方、買い方について、実践を評価したり、改善したりしている。</p> <p>【態】身近な物の選び方、買い方について工夫し、実践しようとしている。身近な物の選び方、買い方について、課題解決に向けた一連の活動をふり返って改善しようとしている。</p>
	着方の工夫で快適に	<p>【知・技】衣服の主な働きがわかり、季節や状況に応じた日常着の快適な着方について理解している。</p> <p>【思・判・表】日常着の快適な着方について問題を見いだして課題を設定し、様々な方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【態】生活をよりよくしようと、衣服の主な働きや季節や状況に応じた日常着の快適な着方について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。</p>
	暖かい住まい方で快適に	<p>【知・技】住まいの主な働きがわかり、季節の変化に合わせた生活の大切さについて理解している。</p> <p>【思・判・表】季節の変化に合わせた住まい方について考え、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【態】快適な住まい方について、課題解決に向けた一連の活動をふり返って改善しようとしている。</p>
	いっしょに「まっとタイム」	<p>【知・技】家族との触れ合いや団らんの大切さについて理解している。</p> <p>【思・判・表】家族とのよりよい関わりについて、問題を見いだして課題を設定している。家族とのよりよい関わりについて、実践に向けた計画を考え、工夫している。</p> <p>【態】家族とのよりよい関わりについて、課題の解決に向けた一連の活動をふり返って改善しようとしている。</p> <p>・家族とのよりよい関わりについて工夫し、実践しようとしている。</p>

体育	体づくり運動	<p>【知・技】体ほぐしの運動の行い方がわかる。手軽な運動を行い、体を動かす楽しさや心地よさを味わうことを通して、自己や仲間との心と体の状態に気付いたり、仲間と豊かに関わり合ったりすることができる。</p> <p>【思・判・表】心と体の関係を理解し、友達と関わり合ったりするなどのねらいに応じた活動を選んでいる。様々な運動を行って比較することで、気付きや関わり合いが深まりやすい運動を選んでいる。</p> <p>【態】体ほぐしの運動に積極的に取り組んでいる。運動を行う際の約束を守り、仲間と助け合っている。運動を行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。運動の行い方について仲間の気付きや考え、取組のよさを認めている。運動の場の危険物を取り除くとともに、用具の使い方や周囲の安全に気を配っている。</p>
	走り幅跳び	<p>【知・技】走り幅跳びの行い方がわかる。7～9歩程度のリズムカルな助走をすることができる。幅30～40cm程度の踏切りゾーンで力強く踏み切ることができる。かがみ跳びから両足で着地することができる。</p> <p>【思・判・表】走り幅跳びのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。自分の課題に適した練習方法や練習の場を選んでいる。自分の能力に適した競争のルールや記録への挑戦の仕方を選んでいる。</p> <p>【態】走り幅跳びに積極的に取り組んでいる。ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。用具の準備や片付け、計測や記録などで、分担された役割を果たしている。勝敗を受け入れている。課題を見付けたり、その解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。走り幅跳びの場を整備したりするなど、用具の安全に気を配っている。</p>
	ティーボール	<p>【知・技】ティーボールの行い方がわかる。ボールをフェアグラウンド内に打つことができる。投げる手と反対の足を一步前に踏み出してボールを投げる事ができる。向かってくるボールの正面に移動することができる。ベースに向かって全力で走り、かけ抜けることができる。</p> <p>【思・判・表】誰もが楽しくティーボールに参加できるように、プレイヤーの人数やコートやグラウンドの広さ、プレイ上の緩和や制限などの規則を工夫している。攻め方や守り方の簡単な作戦を話し合ったり決めたり、選んだりしている。課題の解決のために考えたことを動作や言葉、絵図などで友達に伝えている。</p> <p>【態】ティーボールに進んで取り組んでいる。規則を守り、誰とも仲よくしている。使用する用具などの準備や片付けを、友達と一緒にしている。勝敗を受け入れている。互いに動きを見合ったり、話し合ったりして見付けた動きのよさや課題を伝え合う際に、友達の考えを認めている。使用する用具などを片付けて場の危険物を取り除くなど、周囲を見て場や用具の安全を確かめている。</p>
	鉄棒	<p>【知・技】鉄棒運動のいろいろな技の行い方がわかる。自分の力に合った支持系の基本的な技を安定して行ったり、その発展技に取り組んだりできる。選んだ技を自己やグループで繰り返したり、組み合わせたりすることができる。</p> <p>○前方支持回転○片足踏み越し下り○膝掛け上がり○前方もも掛け回転○逆上がり○後方支持回転○後方もも掛け回転○両膝掛け振動下り</p> <p>【思・判・表】鉄棒運動のポイントを理解し、自分や友達の動きを照らし合わせて課題を見付けている。見付けた課題を解決するために、複数の場の中から自分の課題に適した練習の場を選んでいる。グループの中で観察し合ったり、学習カードやICT機器を活用したりして見付けた、演技のこつやわかったことを、文字や図で書いたり映像を活用して発表したりするなどして伝えている。</p> <p>【態】鉄棒運動の基本的な技や発展技、それらの技を組み合わせることに積極的に取り組んでいる。互いの役割を決めて観察し合うなど、学習の仕方や約束を守り、仲間と助け合っている。器械・器具の準備や片付けなどで、分担された役割を果たしている。技や演技を行うなかでわかったことを伝えたり、課題の解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。けがのないように、互いの服装や髪形に気を付けたり、場の危険物を取り除いたりするとともに、試技の前後などに器械・器具の安全に気を配っている。</p>

体 育	走り高跳び	【知・技】走り高跳びの行い方がわかる。5〜7歩程度のリズムカルな助走をすることができる。上体を起こして力強く踏み切ることができる。はさみ跳びで、足から着地することができる。 【思・判・表】り高跳びのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。自分の課題に適した練習方法や練習の場を選んでいる。自分の能力に適した競争のルールや記録への挑戦の仕方を選んでいる。 【態】走り高跳びに積極的に取り組んでいる。ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。用具の準備や片付け、計測や記録などで、分担された役割を果たしている。勝敗を受け入れている。課題を見付けたり、その解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。
	保健 けがの防止	【知・技】交通事故、身の回りの生活の危険や地震などが原因で起こるけがの防止には、周囲の危険に気づくこと、的確な判断のもとに安全に行動すること、環境を安全に整えること、けがなどの簡単な手当はすみやかに行う必要があることを理解し、けがなどの簡単な手当を行っている。 【思・判・表】けがの防止に関わる事象から課題を見つけ、危険の予測や回避をしたり、けがを手当したりする方法を考え、それらを表現している。 【態】学習活動に粘り強く取り組む中で、安全の大切さに気づき、けがの防止や手当についての学習活動に進んで取り組もうとしている。
	ソフトバレーボール	【知・技】ソフトバレーボールの行い方がわかる。自陣のコート(中央付近)から相手コートに向けサーブを打ち入れることができる。ボールの方向に体を向けて、その方向に素早く移動することができる。味方が受けやすいようにボールをつなぐことができる。片手、両手を使って、相手コートにボールを打ち返すことができる。 【思・判・表】チームの特徴に応じた作戦を選び、自分の役割を確認している。課題の解決のために、自分や友達が行っていた動き方の工夫を、動作や言葉、絵図、ICT機器を用いて記録した動画などを使って友達に伝えている。 【態】ソフトバレーボールの簡易化されたゲームや練習に積極的に取り組んでいる。ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。ゲームを行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。ゲームの勝敗を受け入れている。ゲームや練習の中で互いの動きを見合ったり、話し合ったりする際に、仲間の考えや取組を認めている。ゲームや練習の際に、使用する用具などを片付けたり場の整備をしたりするとともに、用具の安全に気を配っている。
	スキー	【知・技】斜面でスピードをコントロールしながら滑ったり、曲がったり、止まったりしている。ブルークボーゲン→ブルークターン→シュテムターン・ハの字ジャンプ・アイロンがけ・ハニハニ滑り・ななめブルーク・滑走ブルーク・大回り、小回り 運動の行い方を知るとともに、技術の名称を理解している。「パラレルターン」「加重、抜重」など 【思・判・表】自己の課題に適した課題解決の仕方や斜面に応じた滑り方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【態】運動に積極的に取り組み、約束を守り助け合って運動したり、仲間の考えや取組を認めたり、場や安全に気を付けたりしている。
	フォークダンス	【知・技】日本の民謡の行い方がわかる。ソーラン節(北海道)の力強い踊りでは、低く踏みしめるような足取りや腰の動きで踊ることができる。 【思・判・表】日本の民謡のポイントがわかり、自分の課題の解決策を考えたり、課題に応じた見合いや交流の仕方などを選んでいく。 【態】日本の民謡で交流したりする運動に積極的に取り組んでいる。日本の民謡に取り組む際に、互いの動きや考えのよさを認め合っている。
	バスケットボール	【知・技】バスケットボールの行い方がわかる。近くにいるフリーの味方にパスを出すことができる。相手に捕られない位置でドリブルをすることができる。ボール保持者と自己の間に守備者が入らないように移動することができる。得点しやすい場所に移動し、パスを受けてシュートなどを行うことができる。ボール保持者とゴールの間に体を入れて守備をすることができる。 【思・判・表】チームの特徴に応じた作戦を選び、自分の役割を確認している。課題の解決のために、自分や友達が行っていた動き方の工夫を、動作や言葉、絵図、ICT機器を用いて記録した動画などを使って友達に伝えている。 【態】バスケットボールの簡易化されたゲームや練習に積極的に取り組んでいる。ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。ゲームを行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。ゲームの勝敗を受け入れている。ゲームや練習の中で互いの動きを見合ったり、話し合ったりする際に、仲間の考えや取組を認めている。ゲームや練習の際に、使用する用具などを片付けたり場の整備をしたりするとともに、用具の安全に気を配っている。
跳び箱運動	【知・技】跳び箱運動のいろいろな技の行い方がわかる。自分の力に合った切り返し系や回転系の基本的な技を安定して行ったり、その発展技に取り組んだりすることができる。 ○かかえ込み跳び(更なる発展技: 屈身跳び) ○伸膝台上前転 ○頭はね跳び(更なる発展技: 前方屈腕倒立回転跳び) 【思・判・表】跳び箱運動のポイントを理解し、自分や友達の様子を照らし合わせて課題を見付けている。見付けた課題を解決するために、複数の場の中から自分の課題に適した練習の場を選んでいく。グループの中で観察し合ったり、学習カードやICT機器を活用したりして見付けた、演技のこつやわかったことを、文字や図で書いたり映像を活用して発表したりするなどして伝えている。 【態】跳び箱運動の基本的な技や発展技、それらの技を組み合わせることに積極的に取り組んでいる。互いの役割を決めて観察し合うなど、学習の仕方や約束を守り、仲間と助け合っている。器械・器具の準備や片付けなどで、分担された役割を果たしている。技や演技を行うなかでわかったことを伝えたり、課題の解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。けがのないように、互いの服装や髪形に気を付けたり、場の危険物を取り除いたりするとともに、試技の前後などに器械・器具の安全に気を配っている。	

外 国 語	もっと自分を知ってもらおう	【知・技】できること、できないことに関する語句やI [You / He / She] can [can't] ~、Can you ~? 及びその関連語句(以下、主な言語材料)などについて理解している。できること、できないことなどについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりする技能を身に付けている。 【思・判・表】相手のことをよく知るために、できること、できないことなどについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりしている。 【態】自分や第三者のことをよく知ってもらうために、自分や第三者ができること、できないことなどについて、自分の考えや気持ちなどを含めて話そうとしている。
	マイタウンを作って案内しよう	【知・技】Where is ~?, Go straight for ~ block(s)、Turn [right / left]、You can see it on your [right / left]、It's on [in / under / by] ~、We have ~ in our town、What is your favorite place?、My favorite place is [It's] ~ 及びその関連語句(以下、主な言語材料)などについて理解している。地域のお気に入りの場所について、道順など具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。 【思・判・表】相手のことをよく知るために、地域のお気に入りの場所について、道順など具体的な情報を聞き取っている。 【態】相手のことをよく知るために、地域のお気に入りの場所について、道順など具体的な情報を聞き取ろうとしている。
	ランチメニューを考えて注文しよう ※太陽小学校の先生たち ※先生とお話ししよう ※いろいろな標識	【知・技】What would you like?、I'd like ~、How much is it?、It's ~ yen、It's ~ . 及びその関連語句(以下、主な言語材料)などについて理解している。料理やその値段、味などについて、具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。 【思・判・表】レストランなどで注文するという目的に応じて、料理やその値段、味などについて、丁寧な言い方で伝え合っている。 【態】レストランなどで注文するという目的に応じて、料理やその値段、味などについて、丁寧な言い方で伝え合おうとしている。
	「町のすてきなところ」をしようかい しよう	【知・技】My favorite place is ~、We have ~、We can enjoy ~、It's ~ . 及びその関連語句(以下、主な言語材料)などについて理解している。自分たちが住む地域について書かれたものを読んで意味がわかるために必要な技能を身に付けている。自分たちが住む地域について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。 【思・判・表】自分たちが住む地域をよく知ってもらうために、おすすめの場所などについて自分の考えや気持ちなどを含めて話している。 【態】自分たちが住む地域をよく知ってもらうために、おすすめの場所などについて自分の考えや気持ちなどを含めて話そうとしている。
	クラスみんなの「ヒーロー図かん」を作ろう ※ミナ先生、ありがとう ※先生と話をしよう ※いろいろなスポーツ	【知・技】Who is your hero?、My hero is ~、He [She] is ~、He [She] is good at ~、He [She] is ~ . 及びその関連語句(以下、主な言語材料)などについて理解している。憧れる人や尊敬する人が得意なことやできること、人柄などについて、短い話を聞いて概要を捉える技能を身に付けている。憧れる人や尊敬する人が得意なことやできることなどについて、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。 【思・判・表】憧れる人や尊敬する人のことをよく知ってもらうために、その人が得意なことやできることなどについて、内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話している。 【態】憧れる人や尊敬する人のことをよく知ってもらうために、その人が得意なことやできることなどについて、内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話そうとしている。